

「恐れない理由」 <先週の講壇より>

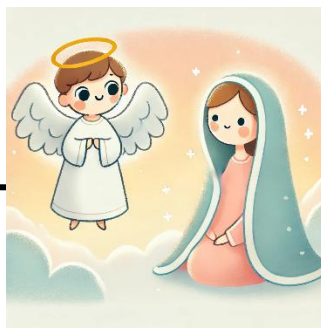
「すると御使が言った、『恐れるな、マリヤよ、あなたは神から恵みをいただいているのです。』」
ルカ 1:30 【口語訳】

イエス様を宿したマリヤ、その当時の年齢は 15 歳、あるいは 14 歳とも考えられています。そんなマリヤがこの状況を前に、どうして恐れないでいられるのでしょうか。婚約者ヨセフに何と説明すればいいのか、両親はどう思うだろうか、村の人たちは理解するだろうか、などなど、思い悩んだらきりがありません。私たちの現代の価値観ですら、簡単な問題とは思えませんが、ましてや二千年前、そして超厳格なユダヤ社会の中で起こった出来事なのです。

だから天使は告げ知らせたのです、「恐れるな」と。こうしてマリヤはすべてを主におゆだねし、素晴らしい救い主のお誕生の時を迎えるのでした。

イエス様をあなたの心にお迎えする時、様々な恐れから解放されます。なんでも速やかに解決する、ということではないかもしれませんが、恐れが取り除かれ、今日を明日を生きる力が与えられることは確かなことです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2025 年 12 月 14 日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「あなたがたは世の光です。」

マタイ 5:14

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:30

聖書クラス : 10:45-11:45

現在第四または第五週

第一と第三は祈り会／初心者クラス

